

2020年11月6日

各位

東京都新宿区西新宿八丁目17番1号
株式会社アドウェイズ
代表取締役 岡村 陽久
(コード番号：2489 東証マザーズ)
問い合わせ先：
上席執行役員 管理担当 田中 庸一
電話番号 03(5331)6308

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年11月6日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2020年5月12日付け2020年3月期決算短信において開示いたしました2021年3月期の連結業績予想を以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	41,662	402	418	137	3円30銭
今回修正予想 (B)	44,355	824	1,010	525	12円62銭
増減額 (B-A)	2,692	421	591	387	
増減率 (%)	6.5	104.5	141.5	282.5	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	37,304	197	406	164	4円16銭

(注) 当社の個別業績予想は開示を省略しております。

2. 業績予想の修正の理由

2021年3月期第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛に伴う可処分時間の増加による広告需要の高まり等を受け、主力の広告事業及び海外事業において、売上高が好調に推移いたしました。それに伴い、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回予想を上回る見通しとなりました。

主な理由は以下の通りです。

(1) 広告事業

当第2四半期連結累計期間における広告事業のうち、スマートフォン向け広告においては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う可処分時間の増加等を背景に、マンガアプリを展開する広告主(クライアント)からの広告需要が高まるとともに、大型新作ゲームアプリのリリースやキャンペーンの開始によりゲームアプリを展開する広告主(クライアント)からの広告費も増加し、売上高が好調に推移いたしました。

(2) 海外事業

当第2四半期連結累計期間における海外事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一部広告主(クライアント)において広告出稿の差し控え、各国の外出自粛に伴うオフラインイベントの中止等による広告出稿の取り止め等による売上高への影響はあったものの、中国のゲームアプリを展開する広告主(クライアント)やEC事業者の中国国外への展開強化により、グローバル広告配信の需要が拡大したことから売上高が好調に推移いたしました。

以上の点を考慮するとともに、事業環境及び当社を取り巻く市場環境を踏まえ、2020年5月12日付けで開示いたしました通期連結業績予想を見直し、修正いたしました。

なお、配当予想につきましては、修正の予定はありません。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により上記予想数値と異なる可能性があります

以上